

13.水道機工 株式会社

企業名	 水道機工株式会社
連絡先	O&M 事業部 課長 清水道広(しみずみちひろ) 住所:〒156-0054 東京都世田谷区桜丘5-48-16 電話:03-3426-8113 FAX:03-3439-9578 e-mail:m-shimizu@suiki.co.jp

官民連携の実績等(このような取組みが出来る、又は、実施している。)

■特徴

1. 信頼できる安定的な経営基盤

○世界的な繊維・化学メーカー「東レ」グループの一員です。

2. 専門技術者による業務履行体制

○水質管理・水処理(凝集、沈殿、ろ過、高度処理、排水処理など)・薬品・機械・電気・計装の各種専門技術者が中心となって業務を履行します。

3. 受託業務に対する支援体制

○本社、支店、各現場、グループ会社(■実績及びネットワークを参照)が緊急異常時に支援します。

4. プラントメーカー

○水処理メーカーとして創業 70 年余り全国各地の設計・施工・保守管理を行ってまいりました。

5. 水道事業における包括委託等の経験

○福岡市工業用水道金島浄水場包括委託(福岡県)、飯塚市浄水場運転管理業務等委託(福岡県)、二戸市水道事業浄水場第三者委託(岩手県)の性能発注包括委託の経験があります。

■取組

水道事業のトータルソリューションを実現します。

水道機工のO&Mによる3つの効果

1 品質の向上

水質管理の維持・強化に努め、お客様サービスの向上をお約束いたします。

- 迅速・正確なお客対応
- ワンストップによるサービス提供
- 安全でおいしい水への追求
- 新しい水質管理への対応

2 コスト削減

長年にわたる多様な知識と経験から、マネジメントノウハウを駆使してコスト縮減へ向けた取り組みをお約束いたします。

- 固定費の削減
- 変動費の最適管理
- 継続的なコスト改革
- 徹底したマネジメント

3 リスクの最適化

今まで水道事業者様が担ってきたリスクを必要にお客様が担うことで、リスク負担が最適化します。

- 維持管理リスク
- 施設建設リスク
- 建設保有リスク
- ファイナンスリスク

調査・提案

各事業体の実情に合わせた「トータルソリューション」の実現

事業の公共性及びサービス水準の向上を前提としながら、市場競争原理を取り入れて効率化、活性化を図ってまいります。

また、運転・維持管理業務に加え、料金関連業務においても最適なご提案をさせていただきます

■実績及びネットワーク

○本社：東京都世田谷区

○営業拠点：15ヶ所

○運転管理等業務受託事業所

・上水道：30ヶ所

・簡易水道：5ヶ所

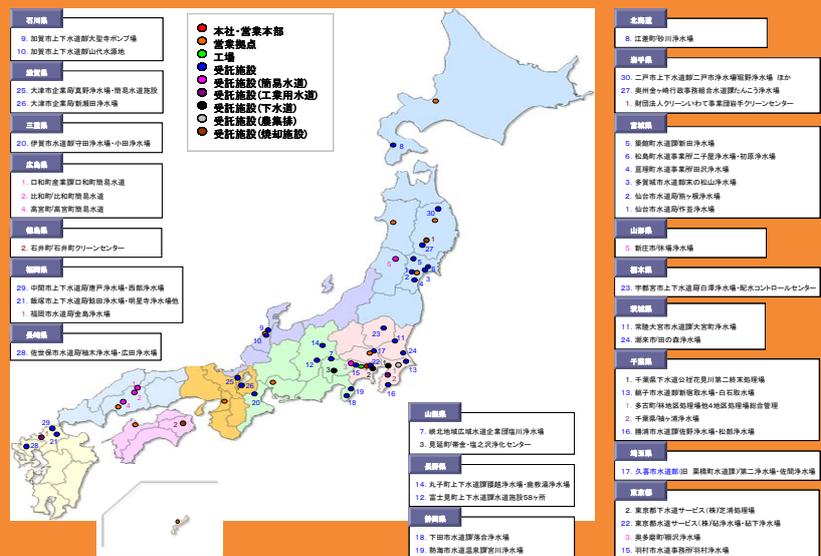
・工業用水：2ヶ所

・下水道：2ヶ所

・農集排：1ヶ所

・焼却施設：2ヶ所

上水道施設の運転維持管理業務の受託実績が多いのが特徴です。



14.積水化学工業 株式会社

企業名	積水化学工業株式会社
連絡先	水インフラ事業部（吉川）Tel:03-5521-0552 E-Mail:yoshikawa019@sekisui.jp 管路更生事業部（小林）Tel:03-5521-0553 E-Mail:kobayashi061@sekisui.jp

官民連携の実績等（このような取組みが出来る、又は、実施している。）

実績

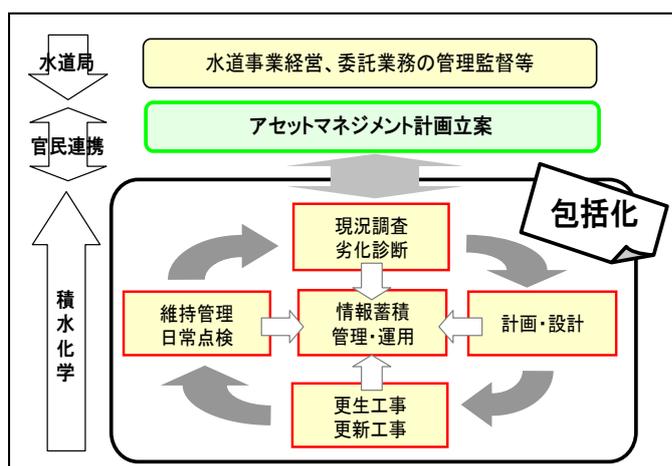
水道事業会社 株式会社ジェイチームへの参画

弊社及び他3社との連携により、水道事業運営に参画。ジェイチームとしての受注実績6件
PFI方式による農業集落排水事業運営（埼玉県加須市 事業年度：2008年度～2023年度）
「真空式下水道システム」による集落排水システムの建設・維持管理業務を実施中

取組み

水道管路資産の包括的マネジメント

<事業の全体的枠組み>



<主な提供システム・工法>

調査・診断：漏水調査システム
管路の劣化診断システム
画像展開システム
計画・設計：同一の調査診断結果に基づく計画立案複数工法からの最適な工法・手法の選定
更生・更新工事：SPR工法、ノーマルパイプ工法
耐震型ポリエチレン管等
<20年超の更生実績・ノウハウの提供>
情報管理：マッピングシステム、アセットマネジメント支援システムによる一元管理

アセットマネジメント業務を
トータル（包括的）にサポート

<包括化による水道局のメリット>

相互の技術融合と継承

老朽化に伴う漏水・事故等の

事業運営コスト削減&安定化

水道事業者等への要望、官民連携における課題

・官民の意見交換の場・機会の設定

・官民人材交流の推進

その他

これまで浄水場の運転管理や水道料金徴収業務などにおいては、官民連携・民間委託が実施されています。一方管路・管網の維持管理や改築についてはまだ実績が少ないのが現状です。地下にはりめぐらされている管網ストックは膨大であり、その維持管理や耐震化が住民生活や財政の観点から今後の大きな課題になると考えております。弊社では、耐震性能に優れた樹脂管材や更生工法を中心に管路の耐震化・更生に貢献をして参りました。管路調査から維持管理まで、管路を中心とした豊富な技術やノウハウにより、最適なソリューション提案で行政と住民への貢献を目指します。